

令和 6 年 7 月 10 日

長野県知事 様

令和 6 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和6年度	
会 社 名	赤穂建設株式会社	
住 所	〒399-4102 長野県駒ヶ根市飯坂1-12-3	
代表者名	中村 信太郎 印	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	総務部	
担当者名	澤 真弓	
連絡先	T E L	0265-83-7181
	F A X	0265-83-1170
	電子メールアドレス	
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

- ① 養生材・ブルーシート等をきれいに保管し再利用する
- ② 現場より排出される木材を暖房燃料として自社・近隣で再利用
- ③ 上記木材のビス等を撤去し90%以上暖房燃料で使えるよう加工
- ④ エコアクションを併用し産廃物排出データを毎月毎に管理し、現場担当者にチェックさせることにより、産廃物削減に役立てる

2 基礎数値の把握

(1) 総排出量の推移 ((t)・kg 又は m³ ※採用した単位に○)

令和5年度	令和4年度	令和3年度
604	789	628

(2) リサイクル量の推移 ((t)・kg 又は m³ ※採用した単位に○)

令和5年度	令和4年度	令和3年度
503	512	592

(3) 売上高の推移 (円)

令和5年度	令和4年度	令和3年度
220,455,000	196,000,000	202,100,000

(4) 廃棄物処理 (リサイクルするものは除く) に要する費用の推移 (円)

令和5年度	令和4年度	令和3年度
1,100,000	1,576,000	1,048,000

※排出抑制に基づく費用軽減の取組みの成果を経年でみます。

(5) リサイクルに要する費用の推移 (円)

令和5年度	令和4年度	令和3年度
1,760,000	1,427,000	1,120,000

3 取組み目標及び過年度実績

※目標値の指標の設定は、協定期間中同じ考え方の指標を継続して使用してください。

※協定期間の年度ごとに記載してください。新規の協定締結者は、初年度分のみ記載してください。

(1) 排出抑制のための目標値及び過年度実績値

①総排出量に関する目標値及び過年度実績値

(総排出量と売上高との相関により、減量化の成果(傾向)をみます。)

ア 総排出量 (t・kg 又は m³※採用した単位に○) / 売上高 (円)

令和6年度 (当年度目標値)	令和5年度 (過年度目標値)	令和4年度 (過年度目標)
0.0000018	0.0000018	0.0000018

イ アの目標値に対する過年度実績値を記載してください。

令和5年度	対前年比	令和4年度	対前年比	令和3年度
0.0000023	-28%	0.0000051	+30%	0.0000021

ウ ア以外の指標による目標設定※

平成 年度 (当年度目標値)	平成 年度 (過年度目標値)	平成 年度 (過年度目標値)

※排出抑制目標値については、総排出量/売上高を基本としていますが、これにより難しい場合や自社で決めている場合は、独自に定める指標により作成してください。

その場合、指標の算出方法や考え方について下記に記載してください。また、業務内容別に目標設定を行うことも可能なので、自社の状況に応じて設定してください。その場合、適宜記載欄を追加したり、別添様式(任意)で記載するなどしてください。

独自に指標を定める場合の算出方法・考え方

--	--	--	--	--

エ ウの目標値に対する過年度実績値を記載してください。

平成	年度	対前年比	平成	年度	対前年比	平成	年度

②廃棄物処理（リサイクルするものは除く）に要する費用に関する目標値及び過年度実績値

（売上高に占める廃棄物処理（リサイクルするものは除く）に要する費用の割合を見ます。）

ア 廃棄物処理（リサイクルするものは除く）に要する費用（円）／売上高（円）×100（％）

令和6年度（当年度目標値）	令和5年度（過年度目標値）	令和4年度（過年度目標値）
0.17%	0.17%	0.17%

イ アの目標値に対する過年度実績値を記載してください。

令和5年度	対前年比	令和4年度	対前年比	令和3年度
0.5%	-0.4%	0.9%	+0.68%	0.22%

③リサイクルに要する費用に関する目標値及び過年度実績値

（売上高に占めるリサイクルに要する費用の割合を見ます。）

ア リサイクルに要する費用（円）／売上高（円）×100（％）

令和6年度（当年度目標値）	令和5年度（過年度目標値）	令和4年度（過年度目標値）
0.8%	0.8%	0.8%

イ アの目標値に対する過年度実績値を記載してください。

令和5年度	対前年比	令和4年度	対前年比	令和3年度
0.8%	-1%	1.8%	+0.8%	1%

(2) リサイクル率目標値 (%)

※リサイクル率は現地確認等で最終的なリサイクルを確認できる数字で記載してください。

廃棄物の種類	当年度目標値	過年度実績値		
	令和6年度 目標値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値
コンクリート	100	98	98	98
アスファルト	100	98	98	98
木材	78	72.9	65.2	74.5
全 体				

(3) リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量 (%)

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和6年度 目標値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値
再生クラッシュラン	100	100	100	100
埋め戻し材	60	57	60	52
全 体				

3 産業廃棄物処理責任者等

職	氏 名	職務内容
総務	中村 真弓	産業廃棄物についての総括管理責任者

* 必要に応じ管理体制組織図等を添付してください。

4 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開

工事で出た木材・材木等を可能な限り、燃料として無料配布したり、 自社で燃料として使用する 現場毎に掲示板を設置し、産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理方法等 記入し、付近住民に情報公開する 弊社HPに産廃原料活動PRを掲載
--

5 産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合のみ）

施設の名称	公開計画の有無	公開計画の概要又は公開計画無しの理由
	有・無	
	有・無	

6 処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画

区 分	廃棄物の種類	現地確認計画
中間処理場	コンクリート・アスコン塊	年に一度中間処理場へ出向き、処理方法、流れ、マニフェスト等の確認を行う
	木くず	中間処理場へ出向き処理方法、流れ、マニフェスト等の確認を行う
最終処分場		

7 従業員教育（研修）計画

項 目	教育（研修）計画内容
社員講習会	年に一度社員講習会を実施 エコアクション・3Rの取り組み等再確認

8 リサイクル促進に向けた取組み（計画段階、実施段階での工夫など）

解体工事受注時の産廃のリサイクル処理への上手な対応養生資材の上手な流用をしリサイクル利用を心掛ける 産廃の全体量等、エコアクションとの情報確認
--

9 処理を委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底

関係機関へ急ぎ連絡をし、状況把握及び原因究明を敏速に行い直ちに適正処理を行う
--

10 他の不適正処理を発見した場合の協力体制

日頃より注意を払うよう社員に呼び掛け、周知徹底させる

11 自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合のみ）

12 その他協定の目的達成のため、独自に取り組む事項

※環境認証制度等の取得※、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

常に土嚢袋等を持ち歩き細かな分別をし、リサイクル推進を行う
養生材の再利用に極力心掛ける
エコアクション情報利用

※環境ISO 14001、エコアクション21等